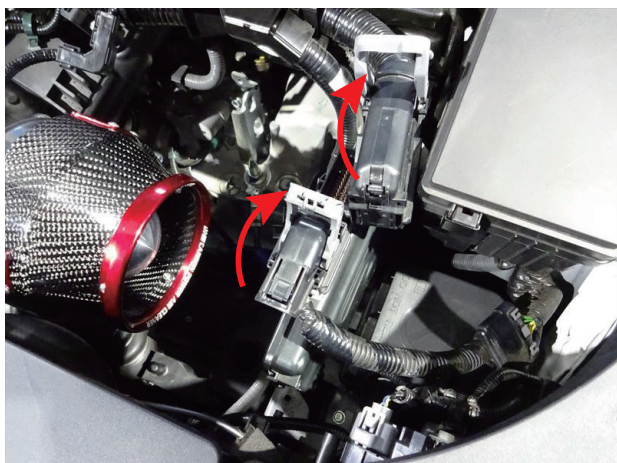


！注意！ ECUの取り外し作業はエンジンが十分に冷えた状態で行ってください！

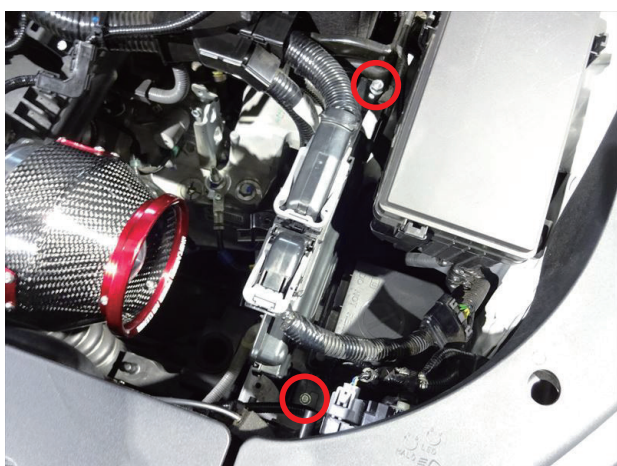


- ① ECUに接続されている純正の2つのコネクタをそれぞれロックレバーを左図のように起こして取り外してください。

また、ハーネスをECUから離すように避けてください。

※ コネクタを外す際に、ロックレバーが完全に起きていない状態で、無理にコネクタを抜こうとすると、コネクタの破損やピンの曲がり、破損の原因となりますので、十分に注意してください。

※ ECUやハーネス側のコネクタにゴミや水分が入らないよう必ず養生を行ってください。



- ② ECUステーのボルト2か所を取り外してください。

※ 前側のボルトは奥まった場所にあるためボルトの落下には十分に注意してください。



- ③ 左図のツメ3か所を取り外して、ECUからカバーを取り外してください。



- ④ 左図のボルト3か所を取り外して、ECUからステーを取り外してください。

下図の状態でおオーダーシート記載の送付先にECU本体を送付してください。

